

1

つぎ 次の計算を筆算でしましょう。

(1) $153 + 49$

$$\begin{array}{r} \overset{1}{1} \overset{1}{5} 3 \\ + 49 \\ \hline 202 \end{array}$$

(2) $132 + 459$

$$\begin{array}{r} \overset{1}{1} \overset{1}{3} 2 \\ + 459 \\ \hline 591 \end{array}$$

筆算（ひっさん）を書くときは、位（くらい）をそろえて書きます。

(3) $6526 + 474$

$$\begin{array}{r} \overset{1}{6} \overset{1}{5} \overset{1}{2} 6 \\ + 474 \\ \hline 7000 \end{array}$$

(4) $130 - 124$

$$\begin{array}{r} \overset{2}{1} \overset{2}{3} 0 \\ - 124 \\ \hline 6 \end{array}$$

(5) $243 - 65$

$$\begin{array}{r} \overset{1}{2} \overset{3}{4} 3 \\ - 65 \\ \hline 178 \end{array}$$

(6) $1000 - 385$

$$\begin{array}{r} \overset{9}{1} \overset{9}{0} 0 0 \\ - 385 \\ \hline 615 \end{array}$$

- ① 一のくらの計算します。
3から5はひけないので、十のくらいから1くり下げて、 $13 - 5 = 8$
- ② 十のくらの計算をします。
一のくらいに1くり下げたので、十のくらの4が3になりました。
3から6はひけないので、百のくらいから1くり下げて、 $13 - 6 = 7$
- ③ 百のくらの計算をします。
十のくらいに1くり下げたので、百のくらの2が1になりました。
 $1 - 0 = 1$

2

つぎ 次の計算をしましょう。

(1) $7 \times 0 = 0$

(2) $0 \times 0 = 0$

どんな数に0をかけても、答えは0になります。また、0にどんな数をかけても、答えは0になります。

(3) $80 \times 4 = 320$

(4) $600 \times 5 = 3000$

(3) は、 8×4 、(4) は、 6×5 の九九をもとに考えます。

※次のページにも、もんだいがあります。

3

つぎ
次の計算を筆算でしましょう。

(1) 24×2

$$\begin{array}{r} 24 \\ \times 2 \\ \hline 48 \end{array}$$

(2) 15×7

$$\begin{array}{r} 15 \\ \times 7 \\ \hline 105 \end{array}$$

(3) 71×5

$$\begin{array}{r} 71 \\ \times 5 \\ \hline 355 \end{array}$$

(4) 255×3

$$\begin{array}{r} 255 \\ \times 3 \\ \hline 765 \end{array}$$

(5) 609×3

$$\begin{array}{r} 609 \\ \times 3 \\ \hline 1827 \end{array}$$

(6) 725×8

$$\begin{array}{r} 725 \\ \times 8 \\ \hline 5800 \end{array}$$

4

つぎ
次の計算をしましょう。

(1) $16 \div 4 = 4$

わり算の答えは、わる数のだんの九九を使って考えます。

(2) $56 \div 8 = 7$

(3) $80 \div 2 = 40$

(4) $70 \div 7 = 10$

(5) $88 \div 8 = 11$

(6) $78 \div 9 = 8 \text{ あり } 6$

あまりのあるわり算では、あまりはわる数よりも小さくなります。

(7) $63 \div 8 = 7 \text{ あり } 7$

(8) $33 \div 6 = 5 \text{ あり } 3$